



第356号

2018年(平成30年)9月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者：竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
http://www.osaka-amt.or.jp/

組織部 南地区からのお知らせ

多職種
公開講座

第10回 南地区地域オープンセミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

検査室を一步でとカルテ用語や多職種との会話がちんぷんかんぷんなことが多々あります。また、病棟業務で何ができるか?を考えて提案する際、病棟看護師の仕事を知らないでは話しになりません。

そこで現役看護師のお二人にご講演いただき、今後の病院検査室の活躍場所としての検査室の責任者が知っておくべきことをてんこ盛りでお届けします。やるかやらないかは病棟業務を知ってから決めましょう!多くの方の参加をお待ちしております。

Theme 「病棟業務において知っておくべきこと！」

第1部 14:30~14:55

「勘違いし易い施設基準」

講師：高石藤井心臓血管病院 臨床検査科 濱田 匡樹

第2部 14:55 ~ 15:50

「カルテ読解力・医療会話力を身に付けよう！」

講師：阪南中央病院 看護部 小立 昌美

第3部 16:00 ~ 16:55

「病棟看護師の仕事を知ろう！」

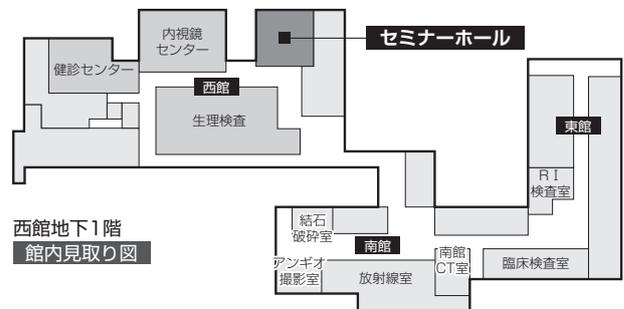
講師：堺市立総合医療センター 看護局 小澤 元子

日時 平成30年9月29日(土) 14:30~17:00
(受付14:00~)

会場 府中病院 西館地下1階セミナーホール

参加費 500円(一律)

連絡先 阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之
E-mail: hannankensa@yahoo.co.jp
TEL: 072-333-2100(内線367)



お知らせ

参加費について

各事業における会員の定義を以下に示します。

1. 日臨技事業(近畿支部研修会も含む):日臨技会員であること。
2. 大臨技事業:大臨技会員(賛助会員含む)であること。 ※他都道府県会員は非会員扱い
3. 日臨技申請事業:日臨技会員または大臨技会員であること。

また、大臨技事業において以下の特例を認めます。

- 1) 大臨技登録学生(OEMS):事前申込み制講習会以外は参加費を免除する。
- 2) OEMSで大臨技に新入会した1年目の会員:1000円以下の事業は参加費を免除する。
- 3) 大臨技入会申請中は会員扱いとする。

※会費振込み時の受領証か領収書の提示が必要(日臨技にも入会している方はWEBからの発行が可能)

上記に該当しない場合もしくは会員証忘れは非会員扱いとなりますのでご了承ください。

第3回 大臨技医学検査学会 一般演題募集のお知らせ

Thema **めざせ次世代型検査技師 ～臨床検査の可能性～**

会期 平成31年2月10日(日)

会場 大阪府立国際会議場
(グランキューブ大阪) 11階、12階

求ム!

大臨技医学検査学会一般演題!!

今年度も開催が決定しました。平成最後に学会発表してみませんか？大臨技医学検査学会ではベテランさんはもちろん、一度も発表したことのない技師でも発表しやすい雰囲気づくりに取り組みます。難しく考えず、1度、学会発表を経験してみませんか？不明な点は、事務局までお問い合わせください。

演題受付期間

平成30年 9月11日(火)～10月30日(火)

連絡先

第3回大臨技医学検査学会事務局
E-mail: 3rdcomt@oamt.jp

◆ 一般演題の申込み資格

- ① 発表者・共同演者は原則として、大臨技会員かつ日臨技会員に限ります。
なお、大臨技登録学生の申し込みも受け付けます。
- ② 共同演者は、発表者を含めて7名以内です。
- ③ 共同演者の抄録掲載料は、会員・非会員問わず無料です。

◆ 演題の申込み方法

- ① 一般演題登録方法
日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用したWEBによる申込みのみです。
申込みには会員パスワードが必要です。会員証送付時のハガキに記載していますので、不明な方はあらかじめご確認ください。

演題申込み先: 一般社団法人 日本臨床検査技師会ホームページ
URL:<http://www.jamt.or.jp/>

② 発表区分

抄録登録時、希望の発表分類を以下よりご選択ください。

01:微生物 02:免疫血清 03:血液 04:臨床化学 05:病理 06:細胞 07:生理 08:一般 09:公衆衛生
10:輸血 11:情報システム 12:遺伝子 13:管理運営 14:教育 15:チーム医療 16:その他

なお、抄録原稿は 25字×18行×2段組(900字)以内 となります。

③ 原稿受領通知

受領通知はメールにて自動送信で行います。(登録時・変更時に送信されます。)受領通知が届かない場合、メールアドレス・登録手順をご確認ください。

数日経過後にも確認できない場合は、第3回大臨技医学検査学会事務局までメールにてお問合せください。
なお、発表の詳細については、後日メールにて通知いたします。

④ 大臨技登録学生の演題登録

発表筆頭者が大臨技登録学生の場合、大臨技会員かつ日臨技会員である共同演者が入力を行ってください。
その際の手順は上記をご参照ください。

◆ 原稿受領等の通知について

「原稿受領」「採否」「発表時刻・会場」等はメールにて通知を行います。

◆ 備考

- 演題の採否、発表分野、発表時刻・会場の決定は学会事務局に一任ください。
- やむを得ない事情で、予定を変更する可能性があります。その際は、大臨技ホームページにて随時お知らせいたしますので、ご確認ください。

日臨技申請事業 免疫化学検査部門 特別講演会

Theme 「小児に学ぶ臨床検査 ～成人と違うから知っておきたいこと～」

今回は「小児医療」をテーマに検査室と小児科の臨床現場で遭遇する症例や知識について皆さんと考えていきます。前半は3名の技師の先生に、提出される検査や検査値の知識について整理しお話ししていただきます。後半は実際に小児医療で活躍されている中河先生をお招きし、小児科医の立場から検査の意義やどのように診断に役立つのかをお話いただく予定となっています。

生化学の値、血清検査の解釈、尿や髄液の採取、感染症やアレルギー…。多岐に渡りますが免疫化学だけでなく様々な分野から多角的に小児疾患を学ぶことができたらと考えています。多数のご参加をお待ちしております。

- 日時** 平成30年9月1日(土) 14:00～16:30
(受付13:30～)
 - 会場** 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 5階特別会議室
 - 参加費** 会員1,000円 非会員2,000円
※受付時に必ず大臨技会員証をご提示ください。
 - 連絡先** 大臨技学術部 免疫化学検査部門 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp
- ※日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです。



ACCESS 京阪、Osaka Metro (旧大阪市営地下鉄) 谷町線、
「天満橋」駅1番出口から東へ 350m

- 1 「遭遇する検体材料
～採血容器・尿・髄液・おむつなどの検体について～」
講師: 免疫化学検査部門委員 高崎 匡
- 2 「小児における免疫血清・生化学検査」
講師: 淀川キリスト教病院 臨床検査課 伊木 朋恵
- 3 「小児における微生物検査
～よく見る迅速検査から院内取り組みまで～」
講師: 大阪医科大学附属病院 中央検査部 本村 友希
- 4 「小児医療の現場から
～臨床検査技師さんに知っておいてほしいこと～」
講師: 淀川キリスト教病院 小児科 医長 中河 秀憲

定員 110名 (定員に達した場合は受付を締切りますので、予めご了承ください。)

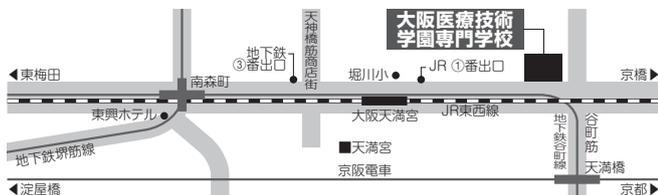
免疫化学検査部門 定期講習会

Theme 「HbA1c vs グリコアルブミン ～それぞれの特徴と最新のトピックス～」

今回のテーマはHbA1cとグリコアルブミンです。HbA1cは糖尿病診断には欠かせないマーカーとして広く測定されています。しかし、血糖値と乖離するケースがあることを念頭にデータを見る必要があります。一方でグリコアルブミンは、HbA1cに比べ鋭敏に血糖変動を反映することから、近年、治療初期の血糖モニタリングマーカーとして注目されてきています。

今回の講演会ではそれぞれのマーカーの特徴や大規模研究から見てきた最新のトピックスなどをご講演いただきます。皆様の参加をお待ちしています。

- 日時** 平成30年9月13日(木) 18:30～20:00
- 会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
- 参加費** 会員500円 非会員1,000円
- 連絡先** 大臨技学術部 免疫化学検査部門 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp



- 1 「ヘモグロビンA1cの基礎と測定原理について」
講師: 協和メデックス株式会社 CR推進部 学術グループ 近藤 大
- 2 「中期血糖管理マーカー グリコアルブミン(GA) -食後高血糖、血糖変動を含めて-」
講師: 旭化成ファーマ株式会社 診断薬製品部 村上 仁

※受付時に必ず大臨技会員証をご提示ください。

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 症例検討会

- 1 症例提示
講師: 高槻赤十字病院 大西 美穂子
- 2 症例解説
講師: 大阪中央病院 羽原 美幸

日時 平成30年9月6日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員の方も含む)/1,000円(1回につき)
※会費はお釣りがいらぬようご準備ください。

連絡先 市立吹田市民病院 中央検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

検体管理システム部門 特別講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

臨床検査における検査前プロセスで、特に重要な検査受け入れ可否の基準となる「検体の正しい採取」「適切な保管・搬送」に不備があると、検査結果に思わぬ影響を与えてしまうことがあります。

今回は血液検体を中心に、実例を紹介しながら採血と検体の取り扱いの基本について学びます。採血業務初心者の方はもちろん、ベテランの方も知識の整理に是非お役立てください。皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 実例から学ぶ臨床検査総論:検査前プロセス~採血・検体の取り扱いを中心に~

講師 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

日時 平成30年9月8日(土) 14:40~16:10

参加費 会員1,000円
非会員3,000円

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 関 昌尚
E-mail: kns068@osaka-med.ac.jp

2018年度 実践血管エコー(講義&ライブ)

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今年で3年目になりました実践血管エコー!今年も開催します!!!この研修会は血管エコーの読影と描出テクニックを学ぶための講座です。血管領域を一つに絞り、基礎から症例までわかりやすく講義してもらいます。

また毎回実際にエコーマシーンを持ち込んでのライブも開催します。日常のルーチンエコーの参考にしてください。事前申込み制ではありませんので、全領域参加いただくことも可能ですし、興味のある領域のみ参加いただくのも可能です。皆様ふるってご参加ください。

Theme 血管エコー読影と描出のポイントについて

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 臨床検査科
川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

会場 大阪市立大学医学部学舎 4階中講義室

定員 100名(座席数)
※満員の際はお断りする場合があります。
配布資料につきましてもご用意できない場合がございますのでご了承ください。

各日とも
受付開始
18:00~

■ 頸動脈エコー

日時:平成30年9月7日(金) 18:30~20:00
講師:市立豊中病院 山内 一浩
北野病院 森本 幸

■ 下肢静脈 DVT エコー

日時:平成30年9月21日(金) 18:30~20:00
講師:馬場記念病院 山崎 功次
大阪府済生会中津病院 堀家 由貴

■ 下肢静脈 Varix エコー

日時:平成30年10月5日(金) 18:30~20:00
講師:市立岸和田市民病院 六尾 哲
市立豊中病院 齋藤 直輝

■ 下肢動脈エコー

日時:平成30年10月19日(金) 18:30~20:00
講師:大阪府済生会中津病院 山崎 正之
大阪回生病院 押谷 靖子

■ 腎動脈・大血管エコー

日時:平成30年11月2日(金) 18:30~20:00
講師:西宮渡辺心臓脳・血管センター 川崎 俊博
大阪府済生会中津病院 吉永 仁香



学術部 生理検査部門からのお知らせ

「第15回 心エコー実技研修会」



毎年ご好評いただいております大臨技生理検査部門主催の心エコー実技研修会を今年も開催します。今までのべ1700名以上の方にご参加いただいたこの研修会も15回目を向かえることができました。今回も参加者のニーズに合わせて4コース設けました。多くの技術を習得するためにひたすらプローブを持って実習を行う実技集中コース、初心者、初級者向けに心エコーを基本から学ぶベーシックコース、今まで習得した経験をさらに飛躍させるために各疾患の病態生理や検査の進め方などを学ぶスキルアップコース、さらに全ての講義を聴講し、知識の再確認が行える講義集中コースは超音波検査士試験対策にうってつけです。また本研修会は、どの研修会よりも長くプローブを持っていただけることをモットーとしており、例年通り、20台程の超音波装置を準備し少人数制で実技講習を行います。さらに今回の講義は、ベーシックコースでは「基本をマスターする」シリーズと題して、ルーチン検査が1人でできる技術と知識を学んでいただきます。最後は昨年好評でした「検査の進め方～1枚の画像から～」を2枠設けて、実際の症例から検査の進め方やレポートの書き方についても学んでいただきます。スキルアップコースでは、「症例から学ぶ診断術」と題して、各種疾患に対する診断術や治療に活かせる心エコー検査の進め方、所見の書き方などを学び、多彩な心疾患において対応出来る検査士の育成のための講義をご用意致しました。そして講義の中では実機を用いてプロのテクニック技もご披露する予定にしています。この機会にさらなる心エコー技術・知識の向上を目指してみても如何でしょうか?皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成30年10月7日(日) 9:20～18:35 平成30年10月8日(月・祝) 9:00～17:20
会場 大阪府医師協同組合本部 〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1番5号

時間	実技集中コース	ベーシックコース	スキルアップコース	講義集中コース
	(初心者～中級者 対象)	(初心者～初級者 対象)	(初級者～中級者 対象)	(初心者～中級者 対象)
9:00～9:20	受付			
9:20～9:30(10分)	開会・オリエンテーション			
9:30～10:00(30分)	全体講義「心エコー検査に役立つ理学的所見の活用術」			
10:00～10:15(15分)	移動・休憩			
10:15～11:55(100分)	実技講習① (4～5名/1台)	講義B①基礎をマスターする心エコーに活かす解剖学 講義B②基礎をマスターする正しい計測法とそのピットフォール	実技講習① 3～4名/1台	講義B①基礎をマスターする心エコーに活かす解剖学 講義B②基礎をマスターする正しい計測法とそのピットフォール
11:55～12:05(10分)	移動・休憩			
12:05～12:55(50分)	ランチョンセミナー①「知ると知らないとは大違い! 正確な診断に導く画質調整法」			
12:55～13:05(10分)	移動・休憩			
13:05～14:45(100分)	実技講習② (4～5名/1台)	講義B③基礎をマスターする壁運動を呈する疾患の見方・考え方 講義B④基礎をマスターする心機能評価法の活かし方	実技講習② (3～4名/1台)	講義B③基礎をマスターする壁運動を呈する疾患の見方・考え方 講義B④基礎をマスターする心機能評価法の活かし方
14:45～15:00(15分)	移動・休憩			
15:00～16:40(100分)	実技講習③ (4～5名/1台)	実技講習③ (3～4名/1台)	講義S①症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「虚血性心疾患」 講義S②症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「心筋・心膜疾患」	講義S①症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「虚血性心疾患」 講義S②症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「心筋・心膜疾患」
16:40～16:55(15分)	移動・休憩			
16:55～18:35(100分)	実技講習④ (4～5名/1台)	実技講習④ (3～4名/1台)	講義S③症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「心不全」 講義S④症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「右心機能評価」	講義S③症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「心不全」 講義S④症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「右心機能評価」
～9:00	集合・移動			
9:00～10:40(100分)	実技講習⑤ (4～5名/1台)	講義B⑤基礎をマスターする僧帽弁疾患の見方・考え方 講義B⑥基礎をマスターする大動脈弁疾患の見方・考え方	実技講習⑤ (3～4名/1台)	講義B⑤基礎をマスターする僧帽弁疾患の見方・考え方 講義B⑥基礎をマスターする大動脈弁疾患の見方・考え方
10:40～10:55(15分)	移動・休憩			
10:55～12:35(100分)	実技講習⑥ (4～5名/1台)	実技講習⑥ (3～4名/1台)	講義S⑤症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「僧帽弁疾患」 講義S⑥症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「大動脈弁疾患」	講義S⑤症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「僧帽弁疾患」 講義S⑥症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「大動脈弁疾患」
12:35～12:45(10分)	移動・休憩			
12:45～13:35(50分)	ランチョンセミナー②「弁膜症発見のカギは心エコー図技師が握っている!」			
13:35～13:45(10分)	移動・休憩			
13:45～15:25(100分)	実技講習⑦ (4～5名/1台)	講義B⑦基礎をマスターする検査の進め方～1枚の画像から～① 講義B⑧基礎をマスターする検査の進め方～1枚の画像から～②	実技講習⑦ (3～4名/1台)	講義B⑦基礎をマスターする検査の進め方～1枚の画像から～① 講義B⑧基礎をマスターする検査の進め方～1枚の画像から～②
15:25～15:40(15分)	移動・休憩			
15:40～17:20(100分)	実技講習⑧ (4～5名/1台)	実技講習⑧ (3～4名/1台)	講義S⑦症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「大動脈疾患」 講義S⑧症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「先天性心疾患」	講義S⑦症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「大動脈疾患」 講義S⑧症例から学ぶ診断術 レクチャー＆ライブ「先天性心疾患」
17:20	閉会・解散			
募集人員	120名(実技集中コース約20名、ベーシックコース約40名)(スキルアップコース約40名、講義集中コース約20名)			
参加資格	臨床検査技師、医師、研修医、放射線技師、他、医療従事者で心エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます			
参加費	全コース一律 会員21,000円・非会員22,000円(昼食代2日分込み) *会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師 非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方 (他府県技師会の方は非会員となります)			
応募期間	平成30年9月1日(土)～9月10日(月) 9月1日以前の申込みに関しては受付いたしません			
申込み要項	以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへお申込みください。(注意事項) 返信は原則申込みメールアドレスに送信させていただきます。 1. 希望コース 2. 氏名 3. カナ氏名 4. 年齢 5. 性別 6. 職種 7. 施設名 8. 部署名 9. 施設住所 10. 施設電話番号 11. 緊急用携帯アドレス 12. 会員 or 非会員 13. 大臨技会員番号(会員のみ) 14. 心エコーの経験年数 15. ご自身の1ヶ月の心エコーの検査件数(概算で結構です)			
申込み先	seiribukai@gmail.com 1メール1名でお願いします(同じメールアドレスを数回利用するのは可能です)			
主催	大阪府臨床検査技師会(大臨技) 学術部 生理検査部門 問合せ先:西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博(kawasaki4552@gmail.com)			

平成30年度 日臨技近畿支部 微生物部門技術講習会

定員 64名

評価点
専門教科
30点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

実務担当技師会：公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

Theme 抗菌薬適正使用のための微生物検査研修会

日時 平成30年10月27日(土)～28日(日)

会場 関西医科大学 実習室他

受講料 会員10,000円 非会員15,000円

1日目

9:30～10:00	受付
10:00～10:10	開講式／オリエンテーション
10:10～12:10	実習1 グループディスカッション ① 患者背景、グラム染色からの起炎菌推定、治療抗菌薬選択 ② 同定菌名、薬剤感受性検査結果からの治療抗菌薬、追加検査の選択など
12:10～12:30	実習2 薬剤耐性菌検出法(CIM, mCIM, eCIM 法など)
12:45～13:30	ランチョンセミナー:「治療抗菌薬選択について」 講師：兵庫県立尼崎総合医療センター 感染症内科 松尾 裕央
13:45～14:30	講義1 「遺伝子検査について」 講師：関東化学 学術担当 小林 崇良
14:30～15:15	講義2 「薬剤耐性菌について～検出法も含めて～」 講師：公立那賀病院 臨床検査科 口広 智一
15:25～16:50	実習3 「薬剤耐性菌検出のための検出法と遺伝子検査法-1」 PCR法を用いた薬剤耐性遺伝子検出、CIM、mCIM、SMA 法などの検出法
16:50～17:00	本日のまとめ

2日目

9:00～9:45	講義3 「AST(抗菌薬適正使用支援チーム)について」 講師：大阪市立大学医学部附属病院 薬剤部 中村 安孝
9:45～11:00	実習4 「薬剤耐性菌検出のための検出法と遺伝子検査法-2」 PCR法の電気泳動、ゲル写真撮影、各種検査法の判定、ディスカッション
11:00～12:00	昼食休憩
12:00～12:50	講義4 「感染対策について」 講師：大阪市立大学医学部附属病院 感染症内科 山田 康一
12:50～13:50	講義5 「実習内容の解説」 講師：京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科 中村 竜也
13:50～14:00	閉講式

申込み方法

- ・日臨技会員の方は、HPよりお申込みください（WEB受付開始は8月27日(月) 予定です）。
- ・研修会終了後に懇親会（会場は京橋を予定）を開催致しますので、参加を希望される方は WEB申込み時にあわせてお申込みください。
- ・非会員の方は下記事務局宛に E.mail（携帯アドレスは不可）にて、件名に“平成30年度日臨技近畿支部微生物部門研修会 参加申込み”と記載し、施設名、氏名（ふりがな）、電話番号、微生物検査経験年数、懇親会参加希望の有無を送信してください。なお、締め切りは**平成30年10月12日**とします。
- ・お申込み後、4日以内に事務局からの返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

研修会事務局

〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 担当者:仁木 誠
TEL: 06-6645-2213(直通) E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

第6回 細胞診定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回のテーマは乳腺細胞診と甲状腺細胞診です。乳腺、甲状腺は病変部の診断を目的とした穿刺吸引細胞診が施行される臓器です。細胞検査士として豊富な症例をご経験されているお二人を講師にお招きし、解剖と組織構造の基礎から日常の細胞診業務において役立つ実践的知識について講義して頂く予定です。

細胞検査士を目指す方はもちろん、細胞診業務に携わるベテランの方まで、幅広く学べる内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 乳腺・甲状腺細胞診

1. 乳腺細胞診

講師：大阪国際がんセンター 臨床検査科 龍 あゆみ

2. 甲状腺細胞診

講師：隈病院 臨床検査科 鈴木 彩菜

日時 平成30年9月10日(月) 18:30～20:30(受付開始18:00～)

!!ご注意!! 今回は開始時間が15分早くなっています。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

連絡先 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子
E-mail: seiko.ogura@noe.saiseikai.or.jp
TEL: 06-6932-0793

組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

地震後の余震のため中止となった6月の勉強会を9月に開催いたします。

今回の勉強会では、糖尿病専門クリニックの医師を講師にお迎えし講演会を行います。話題のフリースタイルリブレProを診療に頻用したデータの提示や考え方、又ホルター心電図パワースペクトル分析(LF/HF比)を用いた交感神経活性化の評価の試みも紹介されます。

糖尿病患者さんの検査データは広範囲に把握して療養指導に反映させることが大切です。検査数値への考え方、患者さんへの対応や日頃の疑問などをぜひこの機会に勉強して解消しませんか？施設内の職種を問わず是非多くの方の参加をお待ちしています。

Theme 「交感神経活性化を意識した当院の2型糖尿病診療と臨床検査技師の関わり」

講師 なかじま糖尿病内科 中島 芳樹

日時 平成30年9月18日(火) 19:00~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:P3参照)

参加費 500円(一律)

連絡先 松下記念病院 江後 京子
E-mail: ego.kyoko@jp.panasonic.com

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 抗菌薬関連下痢症と CDI 講師 福島県立医科大学 新医療系学部設置準備室 豊川 真弘

抗菌薬関連下痢症(Antibiotic-associated diarrhea:AAD)は抗菌薬投与に関連して生じる下痢症の総称であり、抗菌薬投与例の5~25%に発生するとされています。また、AADの発症機序としては、①腸管内常在菌叢の急激な減少に伴う機能的な下痢(浸透圧性、水分吸収障害)および②抗菌薬による直接的腸管粘膜障害などの感染症以外による機序と、③毒素産生C.difficileなどの病原微生物が関与する機序が考えられています。

今回の定期講習会ではAADとの関連性が指摘されている病原微生物について整理し、C.difficile感染症(CDI)を中心に検査室で対応可能な検査診断法について、福島県立医科大学新医療系学部設置準備室の豊川真弘先生にご解説していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年9月27日(木) 18:30~20:00

共催 アリーアメディカル株式会社

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室 (map:P3参照)

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

学術部 一般検査部門からのお知らせ

大臨技 一般検査セミナーⅠ 免疫化学検査部門コラボ企画

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「腎機能にまつわる尿化学を考える」

今回の一般検査セミナーは「腎機能にまつわる尿化学検査」をテーマに免疫化学検査部門とのコラボ企画(共催)による研修会を開催します。尿沈渣を鏡検する際、尿化学検査の結果をきちんと見ることができていますか?同じ尿検体を材料としている尿化学検査を理解することで見えてくる病態があると思います。

今回は、尿化学検査の中でも近年、急性腎障害の有望なバイオマーカーとして注目されている「NGALについて(仮)」と、検査値への影響が懸念される「尿定量検査の前処理について」をご講演いただきます。最後は「症例から考える尿化学」と題し、理解しづらいと感じる方もいらっしゃる尿化学検査を症例視点からわかりやすくお話していただきます。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時 平成30年10月6日(土) 14:30~17:00

1. 「急性腎障害[AKI]の新しいマーカー尿中NGALについて」
講師:アボットジャパン株式会社 学術情報室 青木 和雄

会場 関西医科大学総合医療センター
南館2階 臨床講堂

参加費 会員500円
非会員1,000円

2. 「尿定量検査の前処理検査について」
講師:国立循環器病研究センター病院 藤原 明寛

連絡先 株式会社エスアールエル 関西支店 関西院内検査部 堺咲花病院
吉永 治代

E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp

3. 「症例から考える尿化学」
~理解しやすい尿化学を少しでもわかりやすく~
講師:日本赤十字社 大阪赤十字病院 山本 裕之

輸血検査部門 輸血中級実技講習会

定員
48名

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

内容 ①ABO亜型(吸着解離を含む) ②抗体スクリーニング・同定(解離試験を含む)

6月に実施しました基礎実技講習会に引き続いて中級実技講習会を行います。例年のアンケートより、皆さまから要望が多い血液型亜型検査での吸着解離試験と、直接抗グロブリン試験陽性時に実施する赤血球抗体解離試験を含む不規則抗体同定を実習していただく予定です。

事前申込制 受講対象:輸血検査歴1年以上、
初心者の方はご遠慮ください。

日時 平成30年10月14日(日) 9:00~17:00
(受付8:30~)

会場 大阪市立大学医学部5階 生化学実習室
(大阪市 阿倍野区 旭町1-4-3)

参加費 会員10,000円 非会員15,000円

共催 オーソ・クリニカル・ダイアグノスティック株式会社

連絡先
&
申込み先 大阪府済生会中津病院 検査技術部
深田 恵利奈
yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

- ※ 先着順受け付け、定員になり次第締め切ります。
- ※ 携帯メールは返信できない場合が多いため、ご遠慮ください。
- ※ **フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください。**
- ※ 10月5日(金)までに参加可否の返信メールが届かない場合は必ず連絡先にお問い合わせください。
- ※ 参加当日は必ず大臨技会員証をお持ちください。

◆ 申込み方法

電子メールでのみ受付します。

「件名」を「輸血中級実技講習会申込み」とし、以下の記入事項を送信してください。

◆ 記入事項

- ①氏名(ふりがな) ②会員番号(大臨技会員 or 非会員)
- ③所属施設名 ④所属施設電話番号/内線
- ⑤施設内優先順位
- ⑥輸血検査経験年数と担当の程度(専任・兼任・日当直のみ)

申込み多数の場合は、大臨技会員優先で1施設1名に限らせていただきます。

1施設内で複数人数申込み場合は、必ず施設内優先順位を決めてください。

◆ 申込み受付期間:

平成30年9月25日(火)~
10月1日(月)

※ 受け付け期間以外の申込みは無効とさせていただきます。

平成30年度 大臨技「統計セミナー」のご案内

医療法等の改正にともない、臨床検査における精度管理の方法、基準、知識がますます重要視されています。そこで今年度4月から新たに発足しました大臨技「精度管理部」では、精度管理を正しく実践していくうえで必要な基礎統計学のセミナーを企画しました。同時に、日本統計学会認定、総務省後援の「統計検定2級」の過去問を演習し、2級取得を目指します。以下にセミナーの内容、開催日等を示します(内容、開催日は変更になる可能性があります)。

参加対象 大臨技会員

募集人数 15名程度

会場 大臨技事務所

時間 16:00~18:00(2/2のみ17:00~19:00)
(右記の月日はいずれも土曜日)

参加費 10回一括5,000円
(テキスト、資料代が含まれます)

連絡先 天理医療大学 医療学部 山西 八郎
E-mail: yamaha@tenriyoroze-u.ac.jp

募集期間

平成30年9月1日(土)~9月8日(土)
(定員になり次第締め切らせていただきますが、
場合によっては抽選となることもあります)

2018

- 11月24日 第1回 基本統計量、正規分布の性質と信頼区間
- 12月 8日 第2回 度数分布表、幹葉図、箱ひげ図と5数要約
- 12月22日 第3回 確率変数と分布、期待値

2019

- 1月12日 第4回 帰帰と相関
- 1月26日 第5回 2項分布、カイ2乗分布、ポアソン分布
- 2月 2日 第6回 t検定、F検定
- 2月23日 第7回 分散分析
- 3月23日 第8回 重回帰分析
- 4月20日 第9回 総合演習①
- 5月11日 第10回 総合演習②

応募される方は、①氏名(フリガナ) ②日臨技あるいは大臨技会員番号 ③所属施設名 ④Eメールアドレスを明記のうえ、下記までメールでお申込みください。

応募先: 天理医療大学 山西 八郎 yamaha@tenriyoroze-u.ac.jp

会場と講師の都合で少人数での開催となりますが、より多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

組織部からのお知らせ

日臨技事業

平成30年度 第2回 認知症対応力向上講習会B

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

厚生労働省が推し進める、認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）に呼応する形で日臨技・大臨技は「認定認知症領域検査技師」の育成に取り組んでいます。

好評のうちに終了しました第1回に続き、今年度第2回目の講習会を下記の通り開催いたします。ふるってご応募くださいませうお願いいたします。

Theme 臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会B

日時 平成30年10月21日(日) 8:30～18:00
(受付8:15～)

会場 大阪府済生会中津病院 南棟2階 講堂

参加費 会員1,000円(参加資格:大臨技もしくは日臨技会員)
(※昼食は各自用意)

連絡先 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科
上田 一仁
E-mail: liverpool.unitedkingdom@gmail.com

主催 大阪府臨床検査技師会
日本臨床衛生検査技師会 **共催** 日本認知症予防学会



タイムテーブル

8:15～ 8:30	受付
8:30～ 8:40	オリエンテーション
8:40～ 9:40	神経心理学的検査総論 ～認知症疾患医療センター、物忘れ外来、認知症スクリーニングで主に活用される検査～ (Video) 講師: 国立長寿医療研究センターもの忘れセンター長 櫻井 孝
9:40～ 10:40	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論 (Video) 講師: 鳥取大学医学部 教授 日本認知症予防学会理事長 浦上 克哉
10:40～ 10:50	休憩
10:50～ 12:20	MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査の実習 講師: 認定認知症領域検査技師
12:20～ 13:00	昼食(※昼食は各自でご準備下さい。会場近くに飲食店はございます。)
13:00～ 13:45	TDAS検査総論 (Video) 講師: 取大学医学部保健学科 生体制御学講座助教 河月 稔
13:45～ 14:30	TDAS検査の実習 講師: 認定認知症領域検査技師
14:30～ 14:40	休憩
14:40～ 15:40	ADAS検査総論(実習内容の一部を含む) (Video) 講師: 鳥取大学医学部附属病院神経内科 鳥取県基幹型認知症疾患医療センター 臨床心理士 浜田 実央
15:40～ 16:10	ADAS検査の実習 講師: 認定認知症領域検査技師
16:10～ 16:20	休憩
16:20～ 18:10	その他の簡易スクリーニング検査総論～道路交通法改正もふまえて～ (講義途中に体験実習あり) (Video) 講師: NPO高齢者安全運転支援研究会 中村 拓司
18:10～	修了証の授与・解散

定員 30名(事前申込み 先着順)

事前申込み制

事前申込み
方法

日臨技ホームページ会員専用ページから
お申込みください。
※大臨技のみ会員の方は連絡先までお問い合わせください。

申込み受付
期間

平成30年10月1日(月)～10月15日(月)

平成30年度 会員交流会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨床生涯教育点数

現在、採血を業務として取り組む検査室が増えています。技術の向上はもちろんですが、合併症対策や患者接遇など、採血業務を行う上での課題は尽きません。皆さんの施設ではどうされているでしょうか？

今回の会員交流会は、採血業務をテーマに会員同士でわきあいあいと話し合い、会員間の交流を深めたいと思います。採血業務の実施に関わらず多くの会員の参加をお待ちしております。

1 『採血業務における注意点』

講師：極東製薬工業株式会社 営業学術部 高橋 徹

2 グループワーク

『採血業務における問題点の明確化と対策』

担当：府中病院 診療技術部 谷川 崇

3 会員交流イベント(情報交換会)

日時 平成30年9月22日(土)
14:00~17:00(受付13:30~) 参加費 1,500円
(資料・飲食費含む)

◆ 申込み方法

下記、連絡先に

- ① 参加者名(ふりがな) ② 会員番号 ③ 施設名
④ 所属施設電話番号を記載しメール送信してください。
メール受信後 2-3 日中に受付の連絡を返信いたします。

◆ 申込み受付期間: 9月8日(土)締め切り

連絡先 府中病院 臨床検査室 谷川 崇
E-mail: kaiinkouryuukai30@gmail.com

会場 愛日会館 3階 <http://www.aijitsu.jp/access/>

お知らせ

CRC養成研修

研修参加
無料

初級者向け 研修

~CRCに必要な知識をわかりやすく解説~

日時 平成30年10月19日(金)~20日(土)
10:00~16:30 (昼休憩あり) 会場 あべのメディックス 6階研修室
(大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7)

内容 CRCに必要な知識の講義およびグループワーク

看護師、薬剤師、臨床検査技師、栄養士等の医療資格をお持ちで、一年~数年程度治験業務に携わり、今後も現場でCRCとしての業務に携わる方への教育を目的としています。

募集人数 40名程度
(先着順)
10月12日(金)締切

未経験者向け 研修

~CRCの仕事内容を紹介~

①②③④の研修のうち、いずれかをお選びください。
研修は講義および施設見学です。

日程 平成30年11月6日(火) ① 10:00~16:00 (昼休憩あり) 会場 近畿大学医学部附属病院 病院棟 1階 臨床研究センター
(大阪府大阪狭山市大野東 377-2)

内容 CRCに必要な基礎的な知識の講義、患者対応見学、臨床研究センター見学

募集人数 5名程度(先着順) 10月29日(月)締切

日程 平成30年11月8日(木) ② 13:00~16:00 会場 大阪市立総合医療センター 臨床研究センター
(大阪市都島区中野町 5-15-21 都島センタービル 2階)

内容 CRCに必要な基礎的な知識の講義、病院(他部門)見学、質疑応答

募集人数 5名程度(先着順) 10月31日(水)締切

日程 平成30年11月16日(金) ③ 13:00~16:00 会場 大阪大学医学部附属病院 最先端医療イノベーションセンター棟4階
(大阪府吹田市山田丘 2-2)

内容 CRCに必要な基礎的な知識の講義、一日の業務の見学、未来医療開発部の見学

募集人数 25名程度(先着順) 11月9日(金)締切

日程 平成30年11月22日(木) ④ 15:00~16:00 ※施設見学のみ 会場 大阪市立大学医学部附属病院 臨床研究・イノベーション推進センター
(大阪市阿倍野区旭町 1-2-7 あべのメディックス 6階)

内容 治験関連部門、院内見学

募集人数 5名程度(先着順) 11月12日(月)締切

④を選択される方へ：④は施設見学のみで講義はありません。講義は3で受けていただくこととなりますので、③の講義を受講できる方のみ応募をお願いします。なお、その場合)の施設見学も可。

対象者 看護師、薬剤師、臨床検査技師、栄養士等の医療資格をお持ちで、今後CRCとして現場で働くことを希望される方

お申込み

各研修の締切までに、メールにてお申し込みください。
右記の治験ネットおおさかのホームページから応募用紙をダウンロードし、入力のうえ、治験ネットおおさかネットワーク事務局のアドレスに送付してください。
※研修により締切が異なりますので、ご注意ください。

お申込み お問合せ

治験ネットおおさか ネットワーク事務局
(大阪大学医学部附属病院未来医療開発部臨床研究センター内)
E-Mail: chicken-net-osaka@hp-crc_med.osaka-u.ac.jp
T e l : 06-6210-8286(直通) F a x : 06-6210-8321
<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/hp-crc/cno/index.html>



お知らせ

平成30年度

第46回 大阪府医師会臨床検査精度管理調査 実施要領

大阪府医師会では昭和48年以来、大阪府内における臨床検査精度管理の向上に資することを目的に臨床検査精度管理調査を実施しています。今年度も臨床検査の精度向上、標準化を推進するために下記要領により本調査を実施します。

1 調査対象施設

府内医療機関、検査施設および府内の医療機関等の検査を実施している他府県の民間検査施設等

2 検査項目 全42項目(38項目、参考調査4項目)

[臨床化学] (1)総ビリルビン (2)ブドウ糖 (3)尿酸 (4)クレアチニン (5)AST (6)ALT (7)CK (8)ALP (9) γ -GT (10)血清アミラーゼ (11)コリンエステラーゼ (12)血清鉄 (13)総カルシウム (14)無機リン (15)総コレステロール (16)トリグリセリド (17)HDLコレステロール (18)LDLコレステロール (19)HbA1c (NGSP)

[尿一般] (20)尿蛋白 (21)尿ブドウ糖 (22)尿潜血

[血液学] (23)赤血球数 (24)ヘモグロビン (25)ヘマトクリット (26)白血球数 (27)血小板数 (28)赤血球指数 (29)血液像 (30)PT (31)APTT (32)フィブリノゲン

[血清・免疫化学] (33)ABO血液型 (34)RhD血液型 (35)交差適合試験 (36)HBs抗原 (37)HCV抗体 (38)CRP

[参考調査] 網赤血球比率、自動白血球分類、FDP、Dダイマー

3 参加申込方法

大阪府医師会精度管理調査ホームページにて9月3日(月)～25日(火)の期間に参加の可否および参加項目を入力してください。必ず検査責任者(連絡責任者)が入力ください。

回答ページへのログインに必要なユーザー名・パスワードは別途郵送にてご案内いたします。

※本調査の推奨ブラウザは Internet Explorer Ver.11 です。Microsoft Edge には対応していません。

4 参加費用

参加項目の多少にかかわらず、**40,000円**(できるだけ全項目の参加をお願いいたします)

5 参加費用振込方法

参加希望施設は、参加費用 40,000 円を10月5日(金)までに下記口座に振り込んでください。

(振込手数料は参加施設でご負担ください)

三菱東京UFJ銀行 谷町支店 預金種類:当座 口座番号:140165

口座名義:シヤ)オオサカファイシカイ

※振込の際、依頼人名の前に参加施設の施設 No.をご入力ください。施設 No.を入力できない場合や振込期日を過ぎる場合は必ず担当事務局へご連絡ください。

参加費の振込みをもって参加の最終確認といたします。振込みが確認できない施設については参加いただけない場合があります。なお、振込まれた参加費の返金はいたしかねますのでご了承ください。

6 試料送付日

平成30年10月22日(月)発送を予定

7 試料内容 (10月23日(火)にクール宅配便で施設に到着予定)

凍結乾燥血清、液状血清、凍結乾燥血液、凍結乾燥人尿、新鮮血液、凍結乾燥血漿

8 回答方法

[3.参加申込方法]と同様にログイン後、所定事項をご入力ください。

回答票の入力期限は**平成30年11月5日(月)17:00**です。期限経過後は入力できなくなりますので、必ず期限までに入力を完了してください。

9 調査成績等

(1) 当調査の成績については、施設名は公表いたしません。

(2) 施設ごとの「評価評点一覧表」は平成31年2月に発送予定です。

(3) 「臨床検査精度管理調査結果報告書」は大阪府医師会ホームページ【各種統計調査結果のご案内】にPDFファイルで掲載いたします。冊子の配布は行いません。

(4) 3年間連続参加施設のうち、優秀施設に対しては「優秀検査室認定証」を交付します。

(5) 「平成30年度臨床検査精度管理検討会」「輸血・血液形態学セミナー」を平成31年3月16日(土)に開催予定ですので、ご参加ください。

セミナーは事前申込制とし、別途案内送付予定。

担当事務局

大阪府医師会学術課(臨床検査精度管理委員会) 担当者:山内(やまうち)
〒543-8935 大阪市天王寺区上本町 2-1-22
TEL: (06)6763-7006 FAX: (06)6764-0267
E-mail: seidokanri@po.osaka.med.or.jp

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

学術部 緊急検査部門からのお知らせ

緊急検査部門 第2回 定期講演会

2018年6月18日7時58分 大阪府北部を震源としたM6.1、震度6弱の地震が発生いたしました。1923年の観測開始以降、大阪府内で震度6弱以上の揺れが初めてだった事を考えても、府内各施設において想定外の地震であったことが伺えます。

今回の緊急検査部会では、緊急企画として今回の地震を取り上げ、被災した施設での経験と備えについて、また検査室内・検査室外での初動時の様子などについてお話を聞かせていただきます。検査技師として、また一医療人として必要な情報を共有できる貴重な機会です。沢山の方のご参加をお待ちしております。

Theme 緊急企画！大阪北部地震発生！その時検査技師は！？ ～検査室として備えておくべきことは何かを考える～

日時 平成30年9月8日(土) 13:30～16:30
会場 大阪医科大学附属病院 学1講堂
参加費 会員500円 非会員1,000円
連絡先 大阪府三島救命救急センター 医療技術部検査科 濱田 宏輝
TEL&FAX: 072-683-9921
E-mail: hirosecond05@gmail.com



- 今後の自然災害に対する心構えのお話し
講師: 株式会社ファルコバイオシステムズ 草津総合病院ラボラトリー 福田 篤久
- 枚方公済病院の場合
講師: 枚方公済病院 敷 圭介
- 大阪府三島救命救急センターの場合
講師: 大阪府三島救命救急センター 濱田 宏輝
休憩
- 国立循環器病センターの場合
講師: 国立循環器病センター 美代 有史
- 大阪医科大学附属病院の場合
講師: 大阪医科大学附属病院 久保田 芽里
～総合討論～

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

教育セミナーに参加して

大臨技教育セミナーに参加させていただき、さまざまな分野で活躍されている先輩方のお話を聞かせていただきました。先輩方が紹介してくださったそれぞれの職場で普段行なっている業務内容などについてわかりやすくお話ししていただき、臨床検査技師の活躍の場が広いことを改めて感じ、視野を広げることが出来ました。

臨床検査技師の就職先としてまず上げられるのは病院だと思いますが、今回お話ししていただいた小児に特化した病院や最先端の遺伝子検査を行う検査部、大学病院など大規模な検査部など病院の特色や検査部門によっても業務内容が異なるため、進路を考える際に病院や検査部の特徴などを知っておくことも大切であるとわかりました。病院以外の職場として、製薬会社で働いている先輩の話も聞くこともできました。また、就職以外の選択肢には進学があり、大学院に進学して研究を行なっている先輩は、大学院での生活や研究内容、進学を決めた理由などを話してくださいました。

私が特に興味を持ったのが、塩野義製薬株式会社創薬疾患研究所で働かれている南地勇先生のお話です。臨床検査技師に創薬研究というイメージがなかったため、臨床検査技師が創薬研究に携わるメリットや実際にどのよ

うなことに携わっているのか、苦労した点など、どの話も大変興味深いものでした。

臨床検査技師が活躍する場は、今回話していただいた職場以外にもたくさん存在しているものと思います。臨床検査技師を目指す私たちの前には、就職や進学を含めた多くの選択肢があります。これらの選択肢の中から自分が希望する道に進めるように、先輩方を見習ってさらに励まなければならないと感じました。今回のセミナーは、自分の将来について考える大変良い機会となりました。貴重なお話をさせていただき、誠にありがとうございました。

関西医療大学保健医療学部 臨床検査学科3年生 田中 彩花



大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 「大臨技会員資格」について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 平成30年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ホームページをご確認ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、2018年2月27日もしくは3月27日に日臨技に登録の口座から残高不足により自動引き落としされていない方は、早急に日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に必要事項（大臨技ホームページを参照ください）を記入し、大臨技年会費5,000円をお振込ください。※6月末時点で会費未納の方は、大臨技ニュース等の発送を中止いたしますので、ご了承ください。

3. 平成30年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

詳細は日臨技へお問い合わせのうえ、ご対応ください。

4. 自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方（重複会員）

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必要です。詳細は、当会事務局までお問い合わせください。

■ 平成30年度大臨技会員証について

*第1回目の発送（3月末迄に年会費を納入された方）は、4月25日に発送いたしました。

*第2回目の発送（4月～6月末迄に年会費を納入された方）は、7月26日に発送いたしました。

*第3回目の発送（7月～9月末迄に年会費を納入された方）は、10月末頃を予定しています。

*10月以降に年会費を納入された方には、「会員登録証明はがき」を会員証の代わりとして発行いたします。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。10月以降に申請された場合は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、平成31年3月31日付けで除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

勤務先施設や所属技師会の変更、転居による住所等の変更が生じた場合、大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物を送付できなくなります。

■ 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて日臨技と大臨技の両方を同時に退会処理してください。日臨技だけを退会処理しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成30年度 第4回(平成30年7月12日)開催分

1. 行事参加者記入リストを目的毎に集計しやすいものに変更を行った。
2. 医療危機管理講演会を緊急検査部門の第2会講演会として平成30年9月8日(土)13:30～16:30で開催することとなった。
3. 災害時の情報収集と支援活動のための組織を作ることが決まった。

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
多職種公開講座 平成30年度 NST・褥瘡部会講演会 平成30年10月20日(土) 14:00~16:30 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室	1. NST専門療法士認定試験対策について 講師：市立豊中病院 竹岡 咲 2. シンバイオティクスについて 講師：堺ヤクルト販売株式会社 直販営業部 丸山 博資 3. 創傷・排泄管理と栄養～当院での取り組み、事例から～ 講師：南大阪病院 村上 巖	基礎-20	500円(一律)

お知らせ

平成30年7月豪雨被害による被災会員に対するお見舞金申請手続きについて

この度の西日本地方を中心として起きた豪雨で被災された会員の皆様に対して心からお見舞い申し上げます。

日臨技より標記に関する通知がありましたので、お知らせいたします。

なお、詳細については日臨技ホームページをご覧ください。

FUJIFILM
Value from Innovation

全項目反応時間 **10分** を実現
免疫検査は新たなステージへ



Accuraseed

自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed

特長

- 全項目反応時間 10分
- サンプル量 10 μ L~35 μ L
- 最大 24 項目ランダムアクセス処理
- 処理能力 180 テスト / 時間
- モノテスト試薬

医療機器届出番号 27B3X00024000015

【製造販売元】

富士フイルム 和光純薬株式会社

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

Tel: 03-3270-9134(ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成30年10月号の原稿メ切は**9月1日(土)**、11月号は**10月1日(月)**です。